

文部科学省委託事業 令和2年度沖縄県「がん教育総合支援事業」事業報告

1 趣 旨

学校におけるがん教育の充実を図るためには、がんに関する正しい知識と正しい認識、命の大切さについて正しく理解させ、深めることが必要であることから、本県では、文部科学省委託「がん教育総合支援事業」を実施する。

2 事業内容

- (1) がん教育沖縄県連絡協議会の開催
- (2) がん教育研修会の開催
- (3) がん教育教材検討委員会（モデル校による取り組み）
- (4) がん教育外部講師養成プログラム策定委員会

3 実施内容

(1) 連絡協議会について（年2回開催予定）

がん教育の推進を図るための「がん教育に関する計画」に対し指導・助言を行う

ア 構成員 医師2人 県保健医療部1人 県教育委員会4人

沖縄県がん患者会連合会1人 総合教育センター研究主事2人 モデル校担当教諭
3人・校長3人

イ 第1回連絡協議会

日時 令和2年6月24日（火）14:30～16:30 県立図書館ホール

○「がん教育に関する計画の作成・検討」

- ・学校におけるがん教育の課題の把握
- ・がん教育に関する支援体制と方針の協議

○「がん教育研修会」について

○「がん教育教材検討」について

○「がん教育モデル校」における取り組みについて

○「がん教育外部講師養成プログラム」策定について

ウ 第2回連絡協議会（がん教育に関する計画の検証・成果報告）

日時 令和3年1月20日（水）14:30～16:30 県庁13階 第1会議室

○「がん教育研修会」について

○「がん教育教材検討」の成果について

○「がん教育モデル校」における取り組みについて

○「がん教育外部講師養成プログラム」策定・実施について

(2) がん教育研修会について

学校教育を通じてがんについて学ぶことにより、健康に対する関心を持ち、正しく理解し、適切な態度や行動が出来る児童生徒を育成し、がん教育を進めていく。

教職員及び外部指導者等を対象にした「がん教育研修会」を開催し、効果的ながん教育の在り方について研修を行う。

ア 日時

令和2年7月28日(火) 13:30~15:40

イ 対象

小・中・県立学校の保健体育担当教諭、保健主事、その他の教職員、各市町村教育委員会担当指導主事、各教育事務所担当指導主事、外部講師によるがん教育に関心のある方(医師・学校医・がん患者・経験者等)

ウ 研修方法

Web会議システム ZOOM を活用した研修

エ 内容

(ア) 行政説明 県教育庁保健体育課

(イ) 講義 「学校におけるがん教育の考え方・進め方」

講師 聖心女子大学文学部 教授 植田 誠治 氏

(3) がん教育教材検討委員会 (年3回)

がん教育教材の効果的な指導方法を検討し、指導参考資料の検討・作成を行う。

ア 構成員 医師1人 モデル校担当教諭3人 沖縄県がん患者会連合会1人

保健体育代表教諭3人 総合教育センター研究主事2人 県教育委員会2人

イ (ア) 第1回がん教育教材検討委員会 日時場所: 令和2年8月26日(金)15:00~17:00

○がん教育支援事業に関する沖縄県連絡協議会要項の確認

○令和元年度の取り組み

○小・中・高学習指導要領におけるがん教育の位置づけ

○教材検討のグループ編成及び教材検討

(イ) 第2回がん教育教材検討委員会 日時場所: 令和2年9月11日(金)15:00~17:00

○モデル校における公開授業・検証授業について

○小・中・高各グループ作成の指導案検討

・モデル校の生徒の実態

・学習内容の絞り込み

・指導の工夫(教材の選定)

(ウ) 第3回がん教育教材検討委員会 日時場所: 令和2年10月9日(金)15:00~17:00

○模擬授業(各モデル校: 15分発表+10分協議)

(指導・助言) 琉大がんセンター: 増田先生 がん患者会連合会: 又吉氏

泊高等学校教頭: 大城先生

・那覇市立真地小学校発表⇒指導・助言

・北中城村立北中城中学校⇒指導・助言

・県立南部工業高等学校⇒指導・助言

(4) がん教育外部講師養成プログラム策定委員会 (年1回予定⇒2回へ変更)

学校におけるがん教育において、外部講師として活用が考えられる地域の専門家(がん経験者や医療従事者等)を養成するプログラムの検討を行う。

ア 構成員 一般社団法人全国がん患者団体連合会理事長・副理事長・事務局各1人計3人

沖縄県がん患者会連合会副会長・事務局各1人 計2人

医師1人 県教育委員会1人

(ア) 第1回外部講師養成プログラム策定委員会

- 説明事項（事業計画、プログラム策定委員会について）
- 外部講師養成プログラム検討（対象者、募集方法、他府県の取組）
- 研修内容（講義、ワークショップ、実施時期）
- 外部講師リストへの掲載方法

(イ) 第2回外部講師養成プログラム策定委員会

- プログラム研修方法の決定
 - ・web 会議システム ZOOM を活用したオンライン研修
- プログラムの内容の決定（ベース：「NPO 法人がんサポートかごしま」プログラム）
 - ・日時：（1日目）令和2年11月28日（土）午後13:00～17:00
（2日目）令和2年11月29日（日）午後10:00～17:00
 - ・内容：講義①：「学校におけるがん教育」について
講義②：「沖縄県のがん教育の取り組み」
講義③：「こんな風になんか教育やっています」
講義④：「がんの知識をどんな言葉で伝えればわかりやすいか」
講義⑤：「オンライン授業に対応するために気をつけたいこと」
ワークショップ①：「話したいことを整理してみよう」
ワークショップ②：「自分の体験をみんなの前で伝える練習 3人1組」
ワークショップ③：「自分の体験をみんなの前で伝えてみよう」
講義⑥：「外部講師研修会に参加した皆さんに期待すること」
- 講師の選定・依頼方法について決定
- 受講者募集・広報について決定

(5) がん教育外部講師のためのオンライン研修会

学校で行われるがん教育において、がんそのものの理解やがん患者に対する正しい認識を深めるために、がんの専門家（外部講師）の活用が重要である。そこで、がん教育外部講師養成プログラム策定委員会から提案のあったプログラムに基づき、外部講師として活用が考えられる地域の専門家（がん経験者や医療従事者等）から受講者を募集し、外部講師の養成を行う。

ア 日時

- （1日目）開場：12：45 講義：令和2年11月28日（土）午後13:00～17:00
- （2日目）開場：9：40 講義：令和2年11月29日（日）午後9:55～17:00

イ 対象

沖縄県内在住のがん患者・がん経験者

ウ 研修方法

Web 会議システム ZOOM を活用した研修

エ 内容

(ア) 1日目

- 講義① 「学校におけるがん教育について」
講 師 聖心女子大学文学部 教授 植田 誠治
- 講義② 「沖縄県のがん教育の取り組みについて」
講 師 沖縄県教育庁 保健体育課 指導主事 奥間 あさみ

- 講義③ 「こんな風にがん教育やっています ～がん経験者の立場から～」
 講 師 一般社団法人全国がん患者団体連合会理事長 天野 慎介
 副理事長 松本 陽子
 NPO 法人がんサポートかごしま 副理事長 野田 真記子

- 講師の先生方に質疑・応答 外部講師についての疑問や不安を聞いてみよう
 座 長 NPO 法人がんサポートかごしま 理事長 三好 綾

(イ)2日目

- 講義④ 「がんの知識をどんな言葉で伝えればわかりやすいか」
 講 師 帝京大学医学部 内科学講座 帝京大学医学部附属病院 腫瘍内科
 准教授 渡邊 清高

- 講義⑤ 「オンライン授業に対応するために気をつけたいこと」
 ～コロナ禍での外部講師対応の方法～
 講 師 NPO 法人がんサポートかごしま 理事長 三好 綾
 事務局 牧元 洋子

- 講師に質問・意見交換 進 行 沖縄県教育庁保健体育課 指導主事 奥間 あさみ

- ワークショップ① 「話したいことを整理してみよう」
- ワークショップ② 「自分の体験をみんなの前で伝える練習～3人1組」
- ワークショップ③ 「自分の体験をみんなの前で伝えてみよう」
 講 師 一般社団法人全国がん患者団体連合会理事長 天野 慎介
 副理事長 松本 陽子
 NPO 法人がんサポートかごしま 理事長 三好 綾
 副理事長 野田 真記子
 事務局 牧元 洋子

- 講義⑥ 「外部講師養成研修会に参加した皆さんに期待すること」
 講 師 日本女子体育大学体育学部 健康スポーツ学科 教授 助友 裕子

4 他機関との連携等

- (1) 第19回沖縄県健康教育研究大会でのがん教育の実践発表・授業研究

ア 日 時 令和3年2月5日(金)

イ 場 所 オンライン研修会

ウ 対象者 小学校・中学校・高等学教職員、学校三師、学校給食会職員、教育事務所・市町村教育委員会関係職員、保育園・幼稚園関係者、学校安全ボランティア等関係者

- (2) 沖縄県がん診療連携協議会、同小児・AYA部会への参加

- (3) 文科省主催研修会への参加

ア がん教育シンポジウム

○日時 令和2年1月27日(水)

○場所 オンライン研修

○参加者 モデル校検証授業者 県教育庁指導主事